

よいことのために
手を取りあおう UNITE FOR GOOD

国際ロータリー会長
フランチエスコ・アレツツオ

Weekly Report Rotary 2025-26

Vol.55

第2560回例会

No.13

令和7年11月8日

■会長 竹村 克二 ■幹事 小林 大二郎 ■会場監督 黒河内 彰子
例 会 場 東京都町田市原町田3-2-9 TEL 042-724-3111(代)
〒194-0013 レンブラントホテル東京町田
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

記念式典・祝賀会

日時／令和7年11月8日(土)
会場／レンブラントホテル東京町田

■ご来賓紹介

名誉会員相模原市長	本村 賢太郎 様
2780 地区ガバナー	松下 孝 様
2730 地区パストガバナー	風呂井 敬 様
3662 地区パストガバナー	尹 成珉 様
2780 地区パストガバナー	後藤 定毅 様
2780 地区パストガバナー	杉岡 芳樹 様
2780 地区パストガバナー	久保田 英男 様
2780 地区パストガバナー	佐藤 祐一郎 様
2780 地区パストガバナー	田島 敏久 様
2780 地区パストガバナー	佐々木 長郎 様

県外より遠路おいでいただいた米沢中央ロータリクラブ直前会長 吉澤 彰浩様、小島修一會長をはじめとする友好クラブ 金沢北ロータリークラブの皆様、久木田弘会長をはじめとする 友好クラブ 鹿屋西ロータリークラブの皆様ありがとうございます。

■会長の時間

会長 竹村 克二

今年で相模原南ロータリークラブは創立 55 周年を迎ました。多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、本日 50・55 周年の記念式典を開催することができるのは、われわれ会員一同の大きな歓びです。

今から 5 年前の 2020 年、われわれは 50 周年という大きな節日を迎え、記念式典を開くべく準備を進めておりました。そこに新型コロナウィルス感染症(COVID-19)の襲来があったのです。

神奈川県は全国に先駆けて、COVID-19 の洗礼を受けました。2019 年 11 月からの中国武漢における COVID-19 の発生を報じた新聞報道の僅か 10 日後、2020 年 1 月 16 日に国内最初の COVID-19 患者の発生したのはこの相模原市からでした。

2 月 13 日には国内最初の COVID-19 による死亡患者の発生が報告されました、それもこの相模原市でした。それに続く院内感染は大きな問題となりました。

このような状況下で、われわれは 50 周年の記念事業の実施を断念せざるを得ませんでした。

瞬くうちに感染は全国に広がり、2020 年 7 月の第 1 波の感染流行、2021 年 8 月の第 5 波の感染爆発、そして 2023 年 1 月の第 8 波の流行まで、多くのコロナ患者と死亡者が発生しました。われわれはただ頭をくぐめて、懸命に耐えるしかありませんでした。

あのさなか、このように我々が一堂に会して、マスクもなしに歓談する日を迎えることができると誰が想像することができたでしょうか。私にはわずか 5 年で、このような目を迎えることができたことは奇跡のように思われます。その意味で、われわれは悔しかった 2020 年の思い出と、2025 年のこの喜びを共に祝おうという気持ちを込めて、今回 55 周年事業を、50・55 周年記念式典という名で祝おうと思ったのです。

この気持ちは皆様と共有できることと思っております。皆様もあの期間、ロータリーのクラブ運営の維持に苦労され、また自身の事業の推進、維持に苦労され、様々な苦難と戦ってこられたと思います。この度、この祝賀会で皆様と一堂に会して、共にこの喜びを分かち合うことができれば、われわれにとってこの上もない幸せです。

この会のテーマは“和み”です。我々ロータリアン一堂に会して、こうして語り合える幸せをかみしめていただきたいと思います。

さて、ここでもう少し COVID-19 についてお話ししたいと思います。COVID-19 が 2 類感染症に指定されたわずか 2 日後の 2 月 3 日は横浜港にダイアモンド・プリンセス号が帰港しました。その乗員、乗客 3711 名の間で、712 名の COVID-19 患者が発生したのです。対応に当たった神奈川県には 2 つのミッションが課せられました。

一つは COVID-19 患者を国内病院に入院させ、治療を受けさせること。もう一つは残る乗員乗客に対して、PCR 検査と、医師の診察を行って、陰性を確認したのち、できるだけ早く下船し、帰宅させることです。

神奈川県はこの事態には災害医療で対応するしかないと決断し、県庁内に緊急災害対策本部を設置し、DMAT の出動を要請しました。同時に神奈川県医師会も緊急対策本部を医師会内に設置し、JMAT の出動を要請したのです。

DMAT 隊員は県庁対策本部と、船内の救護所に配置され、COVID-19 患者 712 名の診察と病院への搬送の業務にあたりました。DMAT の活躍は「フロントライン」の題名で、映画化されよく知られるところとなりました。

残る 3783 名の乗員乗客の診察には延べ 130 名の

今週の情報	本日のプログラム	11月 18 日 卓話
情報	次回のプログラム	11月 25 日 休会

JMAT 隊員が船内に入り、2月14日からの6日間、のべ4051名の乗員乗客の診療を行いました。19日から感染がないと判断された乗客から下船が開始され、2つのミッションを無事遂行することができたのです。

この教訓をもとに神奈川県は「コロナ治療のかながわモデル」という診療体制を全国に先駆けて構築し、医師会、病院協会と一体になってコロナ治療を推進しました。

この3月、この経過を「かながわコロナ戦記」と題して出版いたしました。会場の隅に40冊ほどご用意しましたので、ご興味のある方はお持ち帰りください。

これにて会長の時間を終わりますが、ご来賓の皆様、会員、そのご家族の皆様、本日の「和の会」をどうぞ楽しんでいてください。

■幹事報告

幹事 小林 大二郎

本日は創立50・55周年記念例会式典・祝賀会として当クラブ会員52名と84名のお客様をお迎えして総勢136名の例会でした。

■記念式典・祝賀会の様子



■本日のスマイルBOX

鹿屋西 RC 様

★55周年、誠におめでとうございます。貴クラブの益々のご盛栄をお祈り申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

根岸 会長 様(平塚北 RC)

★本日は50周年・55周年記念おめでとうございます。とても楽しみにしてまいりました。

宮崎 哲郎 様(相模原 RC)

★本日は誠におめでとうございます。これからも互いに楽しくロータリーを続けましょう。

藤本 恵介 会長・河野 崇 幹事・豊岡 淳 AG 様(相模原中 RC)

★相模原南ロータリークラブ55周年、これまでの奉仕の歩みに敬意を表し、益々のご発展を祈念いたします。

土門 明哉 会長・義澤 彰 幹事(相模原西 RC)

★おめでとうございます。

中村 礼二 様・高木 信嘉 様(相模原東 RC)

★創立55周年、おめでとうございます。

小山 勝美 会長・臼井 貴彦 幹事(相模原柴胡 RC)

★南ロータリークラブ様、おめでとうございます。いつも第10グループを引っ張って下さりありがとうございます。さらなる発展をお祈り申し上げます。

竹村 克二 君

★南ロータリークラブ、50・55周年記念式典へのご臨席ありがとうございます。「和みの会」をお楽しみ下さい。

小林 大二郎 君

★55周年、頑張ります!

足立 旬一 君

★本日記念式典・祝賀会を開催いたします。和みの会を、お楽しみいただけたと幸いです。

山田 修 君・中村 好孝 君

★会員の皆様のお陰で、無事に記念式典と祝賀会を開催する事が出来ました。ご協力、ありがとうございました。

小方 實 君・大谷 新一郎 君・栗林 一郎 君・一ノ瀬 裕 君・

藤原 新一 君

★南ロータリークラブ55周年おめでとうございます。

渋谷 直樹 君

★幾多の困難を乗り越え、たどり着いた55周年、ここから新たな出発です。南クラブらしさで行きましょう。

中山 智晃 君

★南ロータリークラブ50周年・55周年おめでとうございます。

市川 孝幸 君・伊藤 悠貴 君・伊藤 清明 君・栗田 直輝 君

★本日は55周年おめでとうございます。ぜひ一緒に楽しみましょう。

■本日のスマイル 151,000円
■累 計 497,360円

□出席報告：出席委員会		11月8日	会員数	出席	メイクアップ	合 計	出席 (%)	欠 席
前々回		当 日	54 (51)	35	4	39	76.47	12
第 2558回	10月 21日	修 正	54 (51)	35	7	42	82.35	9
第 2560回	11月 8日	当 日	55 (54)	51	0	51	94.44	3

10月21日(修正) 完全欠席=青木、芥川、一ノ瀬、伊藤(悠)、大野、三枝、松山、溝渕、宮崎

第2560回(今年度第13回)例会 食事口ス	0円	現在までの通算食事口ス	45,900円
------------------------	----	-------------	---------